

拝啓、私の尊敬する社員の皆様へ

私が社長になったのは、体の弱い私の将来を案じた私の親が、将来1人でも生きていけるようにと、私の実体験を生かせる福祉の会社を作ったからでした。

青春時代から病気しか知らない、何も分からない、人との関わりすらおぼつかない私にさぞかし不安を抱いておられた事でしょう。

それでも皆様は、私を支え、私を育て、常に私の体調を案じながら、私とこの会社をここまで育て上げて下さいました。厳しい介護の世界で6年目にして社会的な成功を収める事ができたのも、皆様のお陰です。

利用者様の旅立ちの時一緒に泣いてくれてありがとう。利用者様が嬉しい時に一緒に喜んでくれてありがとう。私の突拍子もない思いつきを一緒に考えて実現させてくれてありがとう。

私の大切な師でもある32名の社員の皆様、私は必ず皆様の気持ちにお応えできる社長になってみせます。それまでどうぞこの頼りない社長をよろしくお願い致します。